

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2005年4月12日

2005年4月10現在:

4月10日に終わる週の初めと終わりに各地に降雨があった。平均気温は平年を3度F程上回った。州東部での1週間の降雨水量は0.22~0.50インチ、EC地区の乾燥地帯では、0.1~0.18インチであった。Spokane郡では、最低気温は17度Fまで下がり、不安定な天候であった。降雨、降雪もあり春の農作業は捗らなかった。

Walla Walla郡ではおよそ0.5インチの降雨があった。Whitman郡では春小麦の播種作業が略完了した。降水は度々Showerがあった程度で、土壌水分に取っては余り有効ではなく、更に纏まった降水が必要であった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.4日(前週:4.3日)であった。乾燥地他の冬小麦の作柄は改善した。

2005年3月31日の農務省発表の2005年産ワシントン州の冬小麦作付面積予想は、1,900,000エーカーで昨年(1,800,000エーカー)比106%と発表された。春小麦の作付けは400,000エーカーと昨年(530,000エーカー)比で13%減少の予想となった。

灌漑用水及び土壌水分 : 4月10日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	1	28	57	14
5-Yr Ave.	2	11	78	9
Subsoil (%)	24	40	35	1
5-Yr Ave.	2	18	78	2
Irrigation W.	8	18	73	1
Irr. Water Ave	0	7	93	0

Ave. means 5-year average

小麦の生育状況 : 4月10日現在

Spring Wheat	This week	Last week	2004	5-yr. Ave.
Planted (%)	79	64	76	53
Emerged (%)	35	21	46	9

小麦の作柄状況 : 4月10日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat Dryland (%)	1	2	27	57	13
Irrigated (%)	0	0	8	78	14
Spring Wheat Dryland (%)	0	0	70	30	0
Irrigated (%)	0	0	29	71	0

Source : Washington Agricultural Statistics Service, USDA

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃 : <mailto:ogawa.max@omicnet.com>